

(「刷新」し、市役所を変える)

[単位：千円]

□ 「刷新」し、市役所を変える

6 項目 191,000

「同和行政終結後の行政の在り方総点検委員会」設置

◇崇仁北部 改良事業計画見直しと区画整理事業計画策定 <新規> 20,000

崇仁北部において施行中の住宅地区改良事業を早期に完了させるため、土地区画整理事業の手法活用による土地集約化を検討するとともに、多様な世代が住み集う崇仁地区全体の将来ビジョン策定のための調査検討を進める。

[都市計画局 すまいまちづくり課 TEL 222-3635]

市民参加と現地・現場主義で市役所を抜本改革

◇職員提案予算の導入 <新規> 20,000

市民との「共汗」や政策の「融合」により施策・事業の構築を促進する新たな予算編成システム「共汗・融合型戦略的予算編成システム」へと予算編成システムを進化させるに当たり、職員提案予算を導入する。

具体的には、職員提案制度の活用等により、市民の目線に立って改革に取り組む職員からの現場の声やアイデアを掘り起こして、そのアイデアによる市民サービス向上のための事業などに必要な予算を措置することでその実現を図る。

21年度は、区役所・支所保険年金課窓口等への番号呼出機の設置を行う。

[総務局 行政改革課 TEL 222-3050]

[理財局 主計課 TEL 222-3291]

[文化市民局 区政推進課 TEL 222-3048]

◇商業紙とインターネットを活用した広報活動 <新規> 5,000

新聞の紙面1ページ全面を活用し、専門家等との対談記事などにより、従来の広告枠では伝えきれない本市の政策や市政状況等を効果的、戦略的に伝えるとともに、掲載紙のホームページを活用し、継続的に発信する。

[総合企画局 広報課 TEL 222-3094]

(「刷新」し、市役所を変える)

[単位：千円]

「笑顔・親切・ていねい・テキパキ」な窓口サービスの推進

◇戸籍事務電算化 <充実> 86,000

戸籍事務を電算化し、届出から記載までの一連の事務処理を効率的かつ正確に行うとともに、各区役所、支所等をオンラインで結合し、戸籍証明書の広域交付を可能とすることにより市民サービスの向上を図る。

21年度に、右京区から着手し、順次、電算化実施区を全区へと拡大していく。

整備期間 20～27年度

総事業費 約3,200百万円(整備費)

全体事業費 93百万円

(未来まちづくり推進枠86百万円, 特別会計7百万円)

[文化市民局 区政推進課 TEL 222-3085]

◇上京区総合庁舎整備事業 <新規> 12,000

21年度で上京区制130周年を迎えるに当たり、現庁舎敷地での上京区総合庁舎整備に向け、区民参加のワークショップ等を実施することにより、区民意見を反映させた整備基本計画を策定する。

[文化市民局 区政推進課 TEL 222-3048]

未来の京都をつくる徹底した行財政改革・創造

◇次期京都市基本計画の策定に向けた取組 <充実> 48,000

23年度から概ね10年間の市政運営の基本となる次期京都市基本計画の策定に向け、21年度は、本格的な計画づくりに取り組むこととし、「京都市基本計画審議会」(仮称)の設置・運営をはじめ、「10年後の京都を考えるシンポジウム」(仮称)といった市民対話事業等を実施する。

[総合企画局 政策推進室 TEL 222-3035]